# 別紙　機器仕様

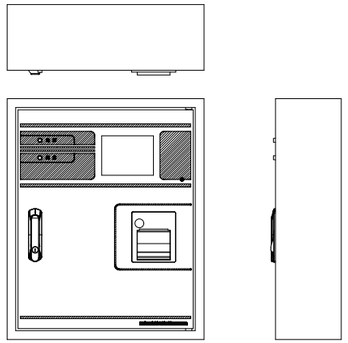
検針盤

| ソフト仕様 | |
|---|---|
| メーター値検針機能 | あらかじめ設定した検針タイミングで各メーターのメーター値を取得し、盤内のメモリにメーター値を保存する。 |
| ログガー機能 | あらかじめ設定した周期でメーター値を取得し、盤内のメモリにメーター値を保存する。（13，392回分の最大管理可能数のメーター値を保存する） |
| 使用量データ作成機能 ※ | 盤内のメモリに保存されているメーター値を使用して、使用量を算出し、盤内のメモリに保存する。 |
| 料金データ作成機能 ※ | 盤内のメモリに保存されているメーター値から使用量を算出し、設定した単価・基本料金・固定費を使用して料金を算出し、盤内のメモリに保存する。 |
| メーター値データ作成機能 ※ | メーターを検針後、メーター値データを盤内のメモリに保存する。 |
| 按分機能 | 設定した按分率に従い、使用量、固定費を算出する。 |
| 停電保証機能 | 停電状態においても、バックアップバッテリーを電源として、メーターからのパルスを受け付ける。<br>目安は「盤に直接６４台接続した状態で２４時間」、「盤に直接１２８台接続した状態で１２時間」、「端末伝送器を３００台接続した状態で１２時間」<br>ただし、バックアップバッテリーが新品で満充電の状態を条件とする。<br>時計はリチウム電池にて累計停電時間１年間保持する。<br>設定データは不揮発性メモリ（ＦＲＯＭ）により保持する。 |
| 入退去処理機能 | テナント、メーター種別の選択後、実行させると該当メーターのメーター値を検針し、設定されている印刷物（料金票、使用量票、メーター値票）を印刷する。 |
| メーター交換設定機能 | テナント、メーター種別の選択後、『メーター取替年月日時分、メーター交換前メーター値、メーター完了年月日時分、メーター交換後メーター値』を設定、削除する。 |
| メンテナンス目安設定機能 | メンテナンス部品ごとに警告表示する時期を設定する。設定した年月にまするとメンテナンス時期になったことをＬＣＤ画面に警告表示する。 |
| シリアルポート設定機能 | システムの管理通信仕様書に基づき、外部のパソコン（オプション：検針管理システム）とＲＳ－２３２Ｃ、またはモデム経由にて通信可能。または、設定器（パソコンと設定用ソフト）とＲＳ－２３２Ｃ経由で通信可能。 |
| ＵＳＢメモリ接続機能 | ＵＳＢメモリを使用してデータ転送ができる。<br>・一括転送（ログガーデータ、検針票、設定情報、履歴）<br>・ログガーデータ転送（最新データのみ／任意の期間／全データ）<br>・検針票転送（最新データのみ／任意の期間／全データ）<br>・履歴転送<br>ＣＳＶ形式で検針票と同じ情報を保存できる。<br>（一括転送で最大量のデータをダウンロードさせるには４１７ＭＢ程度の空き容量が必要） |
| ＳＤカード接続機能 | ＳＤカードを使用してデータ転送ができる。<br>・一括転送（ログガーデータ、検針票、設定情報、履歴）<br>・ログガーデータ転送（最新データのみ／任意の期間／全データ）<br>・検針票転送（最新データのみ／任意の期間／全データ）<br>・履歴転送<br>ＣＳＶ形式で検針票と同じ情報を保存できる。<br>（一括転送で最大量のデータをダウンロードさせるには４１７ＭＢ程度の空き容量が必要） |
| ネットワーク設定機能 | ネットワーク接続により、設定されているテナント単位の検針データをブラウザー（Ｉｎｔｅｒｎｅｔ Ｅｘｐｌｏｒｅｒ ８以降のversion）で閲覧することができる。 |
| 外部出力機能 | 異常発生、停電時に無電圧ａ接点を出力（接点が閉じた状態）する。 |

※印の３項目は、いずれかの選択となります。

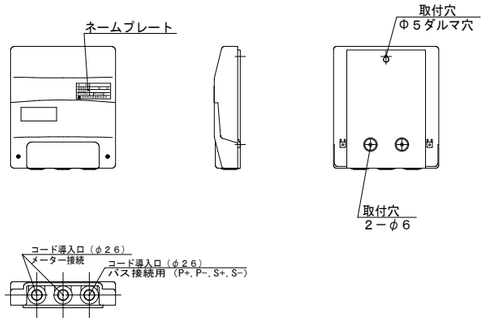
| ハード仕様 | | |
|---|---|---|
| 管理メーター数 | | 最大管理数９００台以下でハード的に接続可能な数<br>（スター接続部は６４台、９６台、１２８台から選択） |
| メーター接続方式 | | パルス出力付きメーター：２心ケーブル（信号２心：ＡＥ０．９－１Ｐ<br>または、ＶＣＴＦ０．５ｍｍ－２Ｃ）<br>８ビット電文出力付きメーター：２心ケーブル（信号２心：ＡＥ０．９－２Ｃ） |
| 接続メーターパルス仕様 | | ＯＮパルス幅：３０ｍｓｅｃ以上、ＯＦＦパルス幅：７０ｍｓｅｃ以上<br>無電圧ａ接点、オープンコレクタ、オープンドレイン（５ＶＤＣ、１０ｍＡ） |
| 接続メーター８ビット電文仕様 | | ８ビット電文出力付きメーターと通信可能 |
| 盤－メーター間伝送距離 | | パルス出力付きメーター<br>ＦＣＰＥＶ０．９を使用して８００ｍ<br>ＶＣＴＦ０．５ｍｍ を使用して５００ｍ<br>８ビット電文出力付きメーター<br>ＡＥ０．９を使用して２００ｍ |
| 端末伝送器接続方式 | | パス接続（信号２心、電源２心） |
| 端末接続チャンネル数 | | ３チャンネル |
| 接続端末数 | | ３００台（ただし、１００台／１チャンネル） |
| 盤－端末伝送器間通信方式 | | ＲＳ４８５準拠 |
| 盤－端末伝送器間伝送距離 | | ＦＣＰＥＶ１．２を使用して５００ｍ（ただし、条件あり） |
| 表示 | | 液晶表示器（３２０×２４０　ドットマトリクス） |
| 操作部 | | タッチパネル |
| プリンター | | 漢字ラインサーマルプリンター（英数字、記号、漢字ＪＩＳ第１・２水準） |
| 感熱紙 | | ５８ｍｍ×φ５０ｍｍ以下（感熱紙長　約３０ｍ）　参考型式：Ｐ－５８－３０（三栄電機） |
| 盤内サービスコンセント | | ＡＣ１００Ｖ（ＭＡＸ　５Ａ） |
| 外部警報接点出力 | | 無電圧ａ接点（ＤＣ３０Ｖ以下、３Ａ以下） |
| ＬＥＤ表示 | | 電源表示ＬＥＤ：緑色　検針盤ＣＡＣ１００Ｖ給電時に点灯<br>異常表示ＬＥＤ：赤色　異常（バックアップ電池有効時）発生時に点灯 |
| ＵＳＢポート | | ＵＳＢ Ｓｐｅｃｉｆｉｃａｔｉｏｎ１１準拠のポート（１箇所） |
| ＳＤカードスロット | | 市販のＳＤＨＣカード対応のスロット（１箇所） |
| シリアルポート | | Ｄ－ｓｕｂ ９Ｐ オスのポート（１箇所） |
| ＬＡＮポート | | １０ＢＡＳＥ－Ｔ、１００ＢＡＳＥ－Ｔ対応のポート（１箇所） |
| 電源 | | １００±１０ＶＡＣ　５０／６０Ｈｚ<br>【消費電力】<br>盤に直接６４台接続時　　待機時：１５Ｗ　最大負荷時：４３Ｗ<br>盤に直接１２８台接続時　　待機時：２０Ｗ　最大負荷時：４５Ｗ<br>端末伝送器経由で接続時　　待機時：２２Ｗ　最大負荷時：５５Ｗ |
| 停電保証 | | 盤に直接６４台メーターを接続した状態で２４時間パルス入力を受け付ける。<br>盤に直接１２８台メーターを接続した状態で１２時間パルス入力を受け付ける。<br>盤に端末伝送器を最大接続可能数の３００台接続状態で１２時間メーターからのパルス入力を受け付ける。 |
| 内蔵時計 | | 月差±２分以内（２５±５℃） |
| 使用温度範囲 | | ０～４５℃ |
| 使用湿度範囲 | | ９０％ＲＨ以下（ただし、結露なきこと） |
| 取付方法 | | 屋内壁面取付型（事務所内　等） |
| パネル盤 | 材質 | ＳＰＣＣ　１．２ｍｍ |
| | 外形寸法（参考） | Ｗ４５０×Ｈ５５０×Ｄ１５０（ただし、突起部分は含まない） |
| | 色 | 日塗工　□２２－９０Ｂ（マンセル値[参考]２．５Ｙ９／１）　半ツヤ |
| | ハンドル | 薄型平面スイングハンドル（Ａ－４６４－２－１：タキゲン） |

集中検針盤



集中検針用端末伝送器

（パルス１６点入力用・パルス３２点入力用）







集中検針用端末伝送器

パルス１６点入力用・パルス３２点入力用

| ハード仕様 | | |
|---|---|---|
| 接続メーター数（種類） | | ・パルス１６点入力用（型式：ＰＯ８－１６－２）<br>パルス出力付きメーターを最大１６台接続可能<br>・パルス３２点入力用（型式：ＰＯ８－３２－２）<br>パルス出力付きメーターを最大３２台接続可能 |
| メーター接続方式 | | ２心ケーブル（信号２心：ＡＥ０．９－２Ｃ） |
| 接続メーターパルス仕様 | | ＯＮパルス幅：３０ｍｓｅｃ以上、ＯＦＦパルス幅：７０ｍｓｅｃ以上<br>無電圧ａ接点、オープンコレクタ、オープンドレイン（５ＶＤＣ、１０ｍＡ） |
| 端末伝送器－メーター間伝送距離 | | パルス出力付きメーター　　：ＡＥ０．９を使用して１００ｍ |
| 電源 | | 検針盤より給電（ＤＣ７Ｖ～１４．５Ｖ） |
| 使用温度範囲 | | －１０～６０℃ |
| 使用湿度範囲 | | ９０％ＲＨ以下（ただし、結露なきこと） |
| 取付方法 | | 屋内壁面取付型（パイプシャフト内　等） |
| ケース | 材質 | ＡＢＳ樹脂 |
| | 外形寸法（参考） | Ｗ２００×Ｈ２３２×Ｄ５１（ただし、突起部分は含まない） |
| | 色 | 日塗工　□２２－９０Ｂ（マンセル値[参考]２．５Ｙ９／１）　クリーム色相当 |

しゅん工図

※型式、姿図は参考とする。

※メーターは全て検定付とする。